

超ロングセラーコミックが、3D・CGアニメで遂に映画化!

この冒険は、美味しいのよお!



そこは、言葉を話す猫と人間が、自由に暮らす不思議な世界

# アタゴールは猫の森

原作:ますむらひろし  
(メディアファクトリー「コミックフラッパー」連載)  
監督:西久保瑞穂

配給:角川ヘラルド映画

[www.atagoal.com](http://www.atagoal.com)

© 2006 ますむらひろし・メディアファクトリー/アタゴールフィルムパートナーズ



# アタゴオルは猫の森



愛され続けて30年——

驚異のロングセラーを誇る伝説のコミックが、  
3D-CGアニメで待望の映画化！

アタゴオル——そこは言葉を話す猫と人間が共存する不思議な世界。  
力やお金では決してたどり着けない自由の森。



連載開始から30年、長く愛され続けているコミックがある。単行本の発売部数はシリーズで600万部を突破、現在も新たなファンを獲得している、ますむらひろしの「アタゴオル」シリーズだ。2本足で立って歩き、言葉を話す猫のキャラクターは、「アタゴオル」の中だけにとどまらず、大ヒット映画「銀河鉄道の夜」やCMにも登場し、広く親しまれている。そして2006年秋、日本中が待ち望んだ「アタゴオルは猫の森」の映画化が、ついに実現した！



豊かな緑と色鮮やかな花々にあふれた、ヨネザアド大陸のアタゴオル。そこでは、猫たちと人間が言葉を交し、仲良く暮らしていた。その日は、年に一度の祭りの日。歌って踊る猫たちの中に、ひときわ騒がしい陽気なデブ猫の姿が……。彼こそがアタゴオル随一のトラブルメーカー、ヒデオシだ。底知れぬ生命力と無敵のずうずうしさで我が道を行くヒデオシが、またしても事件を起こしてしまった！ 封印された禁断の箱を見つけると、周りの制止を無視して開けてしまったのだ。中には、いったい何が入っているのか？ 果たして、アタゴオルの運命は——？



監督は「イノセンス」の演出を手がけた西久保瑞穂。圧倒的に楽しくかつ奥深い原作の魅力之余すところなく伝えると共に、大スクリーンへとスケールアップするために、3D-CGアニメーションに挑む。独創的な美術を生み出したのは、「耳をすませば」の黒田聡。また、本作の見どころのひとつである音楽を、超一流ミュージシャンが手がける予定。この秋、温かい感動が日本全国をつつみます！



もうすぐ、心も体も踊り出す  
音楽と冒険いっぱいのファンタジーがやって来る！

配給：角川ヘラルド映画

## 今秋ロードショー

恵比寿ガーデンプレイス内・恵比寿三館となり 03 (5420) 6161

恵比寿ガーデンシネマ

www.gardencinema.jp 定員制・入替制

新宿駅中央東口 三越裏 武蔵野ビル3F 03 (3354) 5670

新宿武蔵野館

www.musashino-k.co.jp/cinema/ 各回入替・整理券制

池袋駅西口・東武池袋線・メトロ有楽町線池袋駅 03 (3590) 2126

シネ・リーブル池袋

www.cinelibre.jp 各回定員入替制